

平成23年度日本留学試験（第2回）

実施結果の概要

目 次

平成23年度（2011年度）日本留学試験実施要項……………	1
実施状況……………	3
科目別平均点等一覧……………	7
得点分布図……………	8
得点累積分布図……………	11

独立行政法人 日本学生支援機構

平成 23 年度（2011 年度）日本留学試験実施要項

1. 目 的

外国人留学生として、我が国の大学（学部）等に入学を希望する者について、日本語力及び基礎学力の評価を行う。

2. 実施者

独立行政法人日本学生支援機構が、文部科学省、外務省、大学及び国内外の関係機関の協力を得て実施する。

3. 試験の方法、内容等

(1) 対 象 : 外国人留学生として、我が国の大学等に入学を希望する者

(2) 試験日 : 第1回 平成 23 年（2011 年）6 月 19 日（日）

特別追試験 平成 23 年（2011 年）7 月 2 日（土）

第2回 平成 23 年（2011 年）11 月 13 日（日）

[備考] 東日本大震災の影響に鑑み、第1回に関して特別追試験を実施する。詳細は別に定める。

(3) 実施地 : 国 内 北海道、宮城県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、富山県又は石川県、静岡県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、岡山県又は広島県、福岡県及び沖縄県

国 外 インド（ニューデリー）、インドネシア（ジャカルタ及びスラバヤ）、韓国（ソウル及びプサン）、シンガポール、スリランカ（コロンボ）、タイ（バンコク）、台湾（台北）、フィリピン（マニラ）、ベトナム（ハノイ及びホーチミン）、香港、マレーシア（クアラルンプール）、ミャンマー（ヤンゴン）、モンゴル（ウランバートル）及びロシア（ウラジオストク）

(4) 出題科目等

受験者は、受験希望の大学等の指定に基づき、以下の科目の中から選択して受験する。

科 目	目 的	時 間	得点範囲
日 本 語	日本の大学等での勉学に対応できる日本語力（アカデミック・ジャパニーズ）を測定する。	125 分	読解 聴解・聴読解 0～400 点
			記述 0～50 点
理 科	日本の大学等の理系学部での勉学に必要な理科（物理・化学・生物）の基礎的な学力を測定する。	80 分	0～200 点
総合科目	日本の大学等での勉学に必要な文系の基礎的な学力、特に思考力、論理的能力を測定する。	80 分	0～200 点
数 学	日本の大学等での勉学に必要な数学の基礎的な学力を測定する。	80 分	0～200 点

[備 考]

- ① 日本語の科目は、記述、読解、聴解・聴読解の3領域から構成される。
 - ② 理科について、受験者は、受験希望の大学等の指定に基づき、物理・化学・生物から2科目を選択する。
 - ③ 数学について、受験者は、受験希望の大学等の指定に基づき、文系学部及び数学を必要とする程度が比較的少ない理系学部用のコース1、数学を高度に必要とする学部用のコース2のどちらかを選択する。
 - ④ 理科と総合科目を同時に選択することはできない。
 - ⑤ 上記の得点範囲は、日本語の科目の記述を除き、素点ではなく、共通の尺度上に表示する。また、記述については基準に基づき採点する。
 - ⑥ 出題範囲は、各科目のシラバスを参照のこと。
- (5) 出題言語 : 日本語及び英語により出題するので、受験者は、受験希望の大学等の指定を踏まえて、出願の際にどちらかを申告する（日本語の科目は日本語による出題のみ）。
- (6) 解答方式 : 多肢選択方式（マークシート）（日本語の科目は記述式を含む。）

4. 出願の手続き等

(1) 出願手続き

① 願 書 : 所定のもの

② 受験料 :	国内 (1科目のみの受験者)	5,460	円 (税込み)
	(2科目以上の受験者)	10,920	円 (税込み)
	国外 インド	500	ルピー
	インドネシア	40,000	ルピア
	韓国 (1科目のみの受験者)	40,000	ウォン
	(2科目以上の受験者)	65,000	ウォン
	シンガポール	36	シンガポールドル
	スリランカ	700	スリランカルピー
	タイ	300	バーツ
	台湾 (1科目のみの受験者)	1,200	台湾ドル
	(2科目以上の受験者)	1,600	台湾ドル
	フィリピン	250	ペソ
	ベトナム	70,000	ドン
	香港 (1科目のみの受験者)	350	香港ドル
	(2科目以上の受験者)	600	香港ドル
	マレーシア	60	リンギット
	ミャンマー	15	FEC
	モンゴル	10,000	トゥグルグ
	ロシア	300	ルーブル

③ 受付期間 : 国内 (第1回) 平成23年(2011年)2月14日(月)から3月18日(金)まで
(3月18日消印有効)

(第2回) 平成23年(2011年)7月4日(月)から7月29日(金)まで
(7月29日消印有効)

国外 (第1回) 平成23年(2011年)2月14日(月)から3月11日(金)まで
(3月11日消印有効)

(第2回) 平成23年(2011年)7月4日(月)から7月29日(金)まで
(7月29日消印有効)

④ 出 願 : 国内 独立行政法人日本学生支援機構留学生事業部留学試験課に提出する。

国外 各国・地域の現地機関に提出する。

(2) 受験案内

出願手続き等の細目については、「平成23年度(2011年度)日本留学試験受験案内」により公表する。

販売の方法 : 国内 平成23年(2011年)2月14日(月)から1部510円(消費税含む。)で全国の
主要書店において販売予定

国外 各国・地域の現地機関と調整のうえ、決定する。

(3) 受験票の送付

国内 : 願書を受理したものについて、次に掲げる期日(予定)に発送する。

第1回 平成23年(2011年)5月27日(金)

第2回 平成23年(2011年)10月21日(金)

国外 : 各国・地域の現地機関と調整のうえ、決定する。

[備考]受験票、結果の通知の送料については、受験案内等で公表する。

5. 結果の通知等

(1) 受験者への通知

次に掲げる期日(予定)に、試験の成績を通知する。

第1回 平成23年(2011年)7月22日(金)

第2回 平成23年(2011年)12月20日(火)

(2) 大学等への通知

第1回については7月下旬から、第2回については12月下旬から、大学等からの成績照会への対応を開始する。

照会先 : 独立行政法人日本学生支援機構 留学生事業部留学試験課 〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29 電話: 03-6407-7457 FAX: 03-6407-7462 E-Mail: eju@jasso.go.jp

平成23年度日本留学試験（第2回）実施状況

1. 実施地別応募者数及び受験者数

実施地		応募者数（人）	受験者数（人）	
国内	北海道	95	88	
	東北	宮城	254	233
	関東	群馬	143	123
		埼玉	609	541
		千葉	736	639
		東京	7,858	6,755
		神奈川	650	569
	中部	富山	145	129
		静岡	348	321
		愛知	853	778
	近畿	京都	875	810
		大阪	1,589	1,401
		兵庫	592	511
	中国	広島	688	615
	九州	福岡	2,389	2,204
沖縄		152	145	
国内小計		17,976	15,862	
国外	インド	ニューデリー	139	81
	インドネシア	ジャカルタ	447	340
		スラバヤ	70	35
	韓国	ソウル	1,683	1,338
		プサン	510	403
	シンガポール		12	11
	スリランカ	コロンボ	77	39
	タイ	バンコク	69	26
	台湾	台北	150	108
	フィリピン	マニラ	12	9
	ベトナム	ハノイ	72	51
		ホーチミン	35	23
	香港		24	21
	マレーシア	クアラルンプール	170	164
	ミャンマー	ヤンゴン	18	15
	モンゴル	ウランハートル	66	62
	ロシア	ウラジ`オストク	9	4
	国外小計		3,563	2,730
合計		21,539	18,592	

備考：基礎学力科目の出題言語に英語を選択した者は、次のとおりであった。

	応募者数	受験者数
国内	209	175
国外	826	547
合計	1,035	722

備考：障害、負傷等の理由で特別措置の申し出があった応募者に対し、次のとおり承認した。

特別措置申請者数 6名 (国内2名、国外4名)

承認した特別措置の内容		障害種	件数
時間延長	記述 (1.3倍/39分)	弱視 肢体不自由	2
	読解 (1.3倍/52分)	弱視 肢体不自由	2
	聴解・聴読解 (空白時間を聴読解1.5倍、聴解1.4倍に編集/60分)	肢体不自由	1
	総合科目 (1.3倍/104分)	弱視	1
	数学 (1.3倍/104分)	弱視	1
問題冊子	拡大問題冊子 (1.4倍/A3版)	弱視	1
解答用紙、解答方法	拡大解答用紙 (1.4倍/A3版)	弱視 肢体不自由	2
	チェックによる解答	弱視	1
	記述解答の口述及び代筆者による入力	肢体不自由	1
	代筆者による解答	肢体不自由	1
視覚補助具の使用	拡大鏡の使用	弱視	1
聴覚補助具の使用	補聴器ないし人口内耳の使用	難聴	3
一部試験科目免除	聴解・聴読解免除	難聴	3
その他	注意事項等の文書による伝達	難聴	3
	別室受験	弱視	1
		難聴	3
		肢体不自由	1
	座席位置配慮	肢体不自由	1
	車椅子の持参使用	肢体不自由	1
	机・椅子の配慮	肢体不自由	1
	ページめくり等の介助者	肢体不自由	1
聴解・聴読解の試験時にメモ用紙を使用	肢体不自由	1	

※同一申請者が複数の特別措置を受けているため、のべ件数である。

2. 実施会場

国 内	北海道	：	北海学園大学豊平キャンパス
	宮城県	：	東北学院大学土樋キャンパス
	群馬県	：	群馬大学桐生キャンパス
	埼玉県	：	聖学院大学
	千葉県	：	千葉大学西千葉キャンパス
	東京都	：	国士舘大学世田谷キャンパス
		：	東京大学教養学部駒場キャンパス
		：	専修大学神田校舎
	：	電気通信大学調布キャンパス	
	神奈川県	：	横浜市立大学金沢八景キャンパス
	富山県	：	高岡法科大学
	静岡県	：	日本大学国際関係学部三島校舎
	愛知県	：	名古屋大学東山キャンパス
	京都府	：	龍谷大学深草学舎
	大阪府	：	大阪市立大学杉本キャンパス
	兵庫県	：	兵庫県立大学神戸学園都市キャンパス
	広島県	：	広島県立総合体育館
	福岡県	：	九州産業大学
		：	九州共立大学
	沖縄県	：	沖縄県立芸術大学
国 外	イ ン ド (ニューデリー)	：	Mount Carmel School
	インドネシア (ジャカルタ)	：	インドネシア大学 DEPOK キャンパス
		(ス ラ バ ヤ)	：
	韓 国 (ソ ウ ル)	：	汝矣島中学校・汝矣島女子高等学校
		(プ サ ン)	：
	シンガポール	：	シンガポール日本文化協会
	スリランカ (コ ロ ン ボ)	：	スリランカ日本文化センター (ササカワホール)
	タ イ (バ ン コ ク)	：	タイ国元日本留学生協会 (OJSAT)
	台 湾 (台 北)	：	語言訓練測驗中心
	フィリピン (マ ニ ラ)	：	デ・ラサール大学セント・ベニール校
	ベトナム (ハ ノ イ)	：	ハノイ貿易大学 (ベトナム日本人材協力センター)
		(ホ ー チ ミ ン)	：
	香 港	：	香港日本文化協会
	マレーシア (クアラルンプール)	：	KDU カレッジ
	ミャンマー (ヤ ン ゴ ン)	：	在ミャンマー商工会議所
モンゴル (ウランハートル)	：	モンゴル・日本センター	
ロ シ ア (ウラジ`オストク)	：	極東連邦大学	

3. 国・地域別受験者数内訳（国内実施分）

国・地域	受験者数（人）	国・地域	受験者数（人）
中国	12,718	ナイジェリア	3
韓国	1,095	フィンランド	3
ベトナム	585	イギリス	2
ネパール	373	ペルー	2
台湾	276	オマーン	2
ミャンマー	134	カザフスタン	2
タイ	89	パキスタン	2
マレーシア	76	ベルギー	2
モンゴル	75	メキシコ	2
香港	64	アルゼンチン	2
サウジアラビア	52	ウクライナ	2
インドネシア	50	アラブ首長国連邦	1
スリランカ	31	チリ	1
アメリカ	23	セネガル	1
フィリピン	21	ケニア	1
ロシア	18	モロッコ	1
バングラデシュ	13	ジンバブエ	1
インド	11	マリ	1
カナダ	10	グアム	1
スウェーデン	10	デンマーク	1
カンボジア	10	コートジボワール	1
シンガポール	9	タンザニア	1
フランス	7	ニュージーランド	1
ブラジル	7	カタール	1
ドイツ	7	ラトビア	1
トルクメニスタン	5	ラオス	1
ウズベキスタン	4	マカオ	1
オーストラリア	4	モルディブ	1
トルコ	4	スロバキア	1
エストニア	4	北朝鮮	1
イタリア	3	ポーランド	1
ベナン	3	プエルトリコ	1
スペイン	3	その他	17
スイス	3		
イラン	3	合計（67の国・地域）	15,862

平成23年度日本留学試験（第2回）科目別平均点等一覧

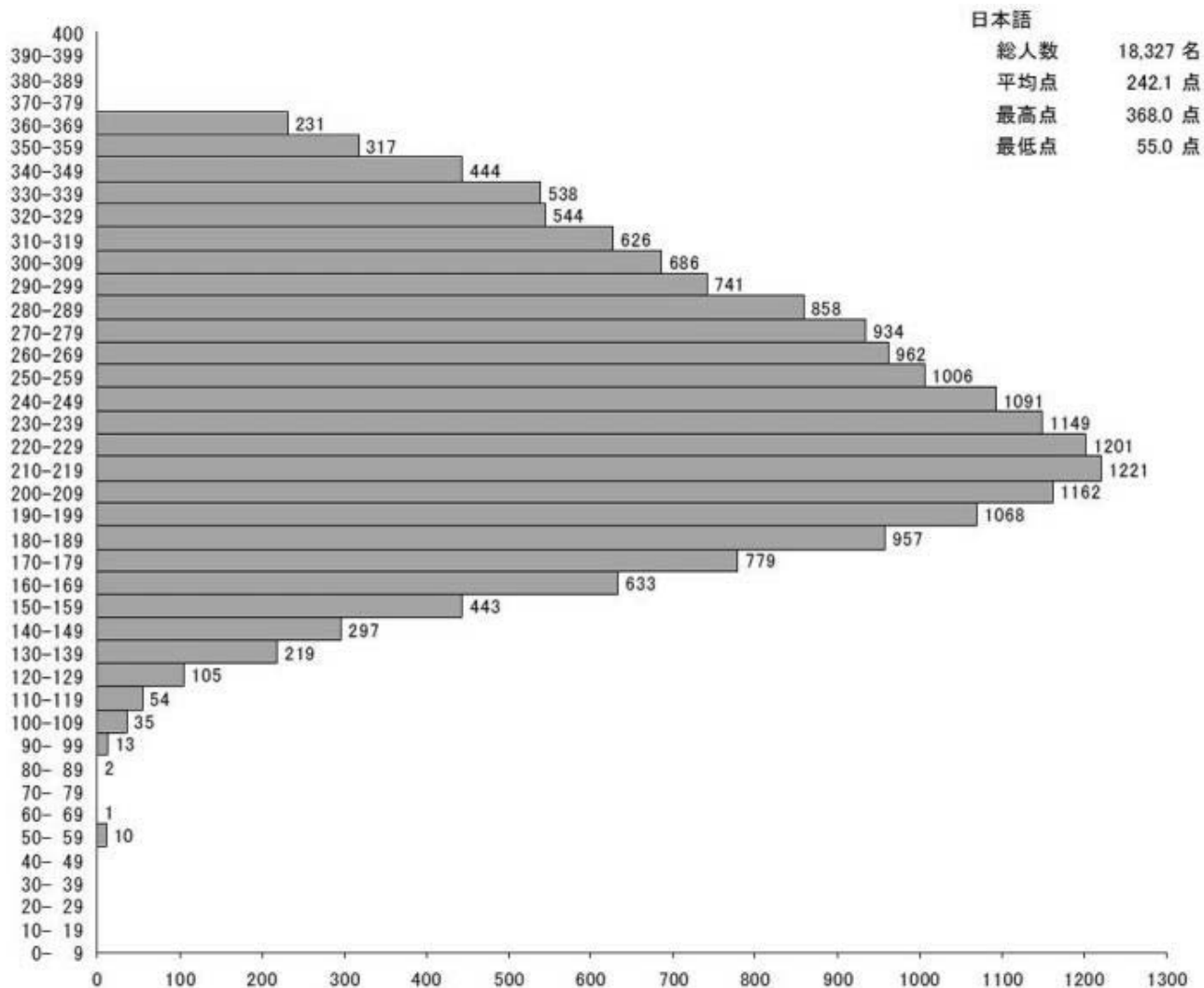
科目等 (得点範囲)		受験者数(人)	平均点(点)	最高点(点)	最低点(点)	標準偏差
日本語 (*)	聴解・ 聴読解 (0~200)	18,330	108.0 (54.0%)	171 (85.5%)	28 (14.0%)	27.2 (13.6%)
	読解 (0~200)		134.1 (67.1%)	197 (98.5%)	27 (13.5%)	34.1 (17.1%)
	合計 (0~400)		242.1 (60.5%)	368 (92.0%)	55 (13.8%)	57.2 (14.3%)
	記述 (0~50)		31.0 (62.0%)	50 (100.0%)	0 (0.0%)	9.8 (19.6%)
理科	物理 (0~100)	2,978	52.4 (52.4%)	96 (96.0%)	25 (25.0%)	12.8 (12.8%)
	化学 (0~100)	3,444	52.4 (52.4%)	92 (92.0%)	19 (19.0%)	14.6 (14.6%)
	生物 (0~100)	1,051	59.9 (59.9%)	90 (90.0%)	25 (25.0%)	11.8 (11.8%)
総合科目 (0~200)		8,772	119.6 (59.8%)	199 (99.5%)	10 (5.0%)	33.7 (16.9%)
数学	コース1 (0~200)	7,789	103.4 (51.7%)	191 (95.5%)	24 (12.0%)	24.6 (12.3%)
	コース2 (0~200)	3,315	112.6 (56.3%)	199 (99.5%)	28 (14.0%)	28.6 (14.3%)

備考：「平均点」、「最高点」、「最低点」及び「標準偏差」欄の下段の（ ）内の数字は、「得点範囲」の上限に対する割合を表す。

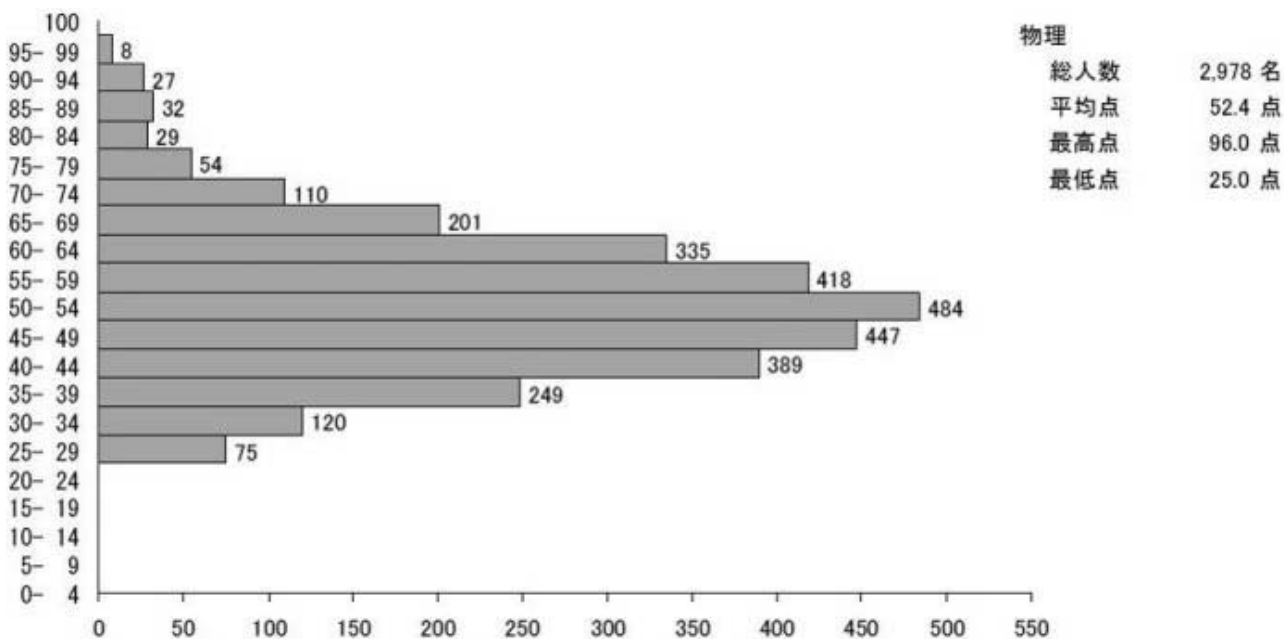
(*) 日本語の受験者数には、特別措置により「聴解・聴読解」「読解」「記述」のうち一部領域の受験を免除された者の数を含む。

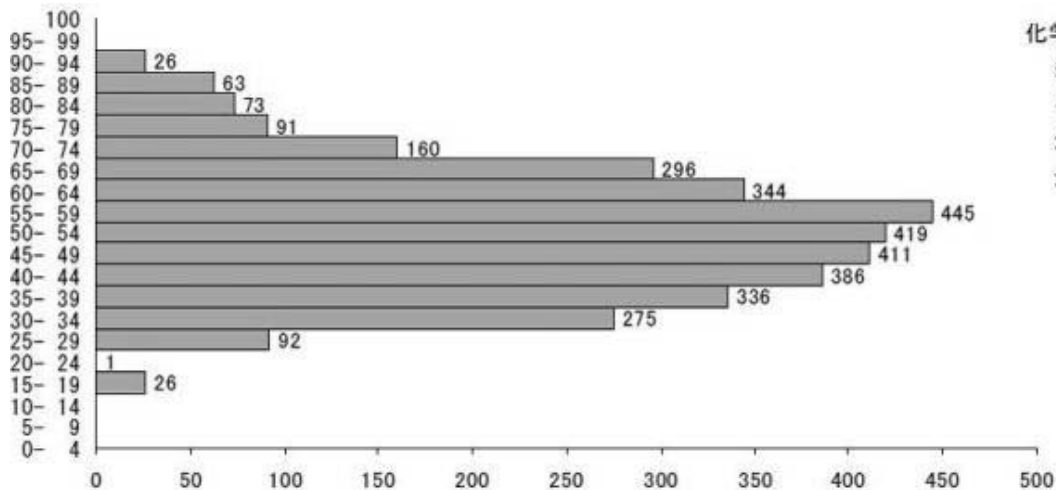
日本語「聴解・聴読解」「読解」「記述」の「平均点」、「最高点」、「最低点」及び「標準偏差」は、各領域の実受験者の得点を集計したものである。日本語「合計」は、「聴解・聴読解」及び「読解」双方の実受験者について集計したものであり、特別措置により一部領域の受験を免除された者は含まない。

平成23年度 日本留学試験（第2回）得点分布図



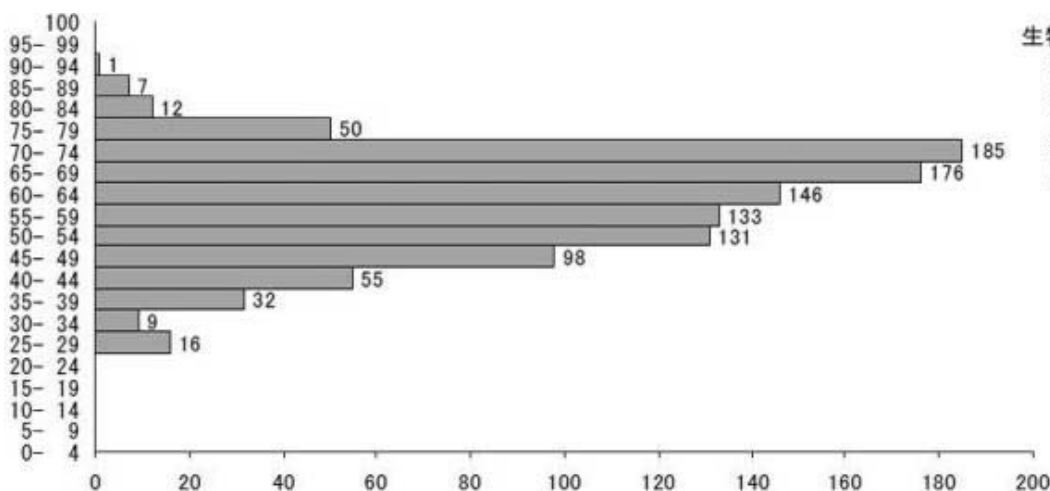
※上の図は、「聴解・聴読解」及び「読解」を受験した者の数であり、特別措置により一部領域の受験を免除された者は含まない。





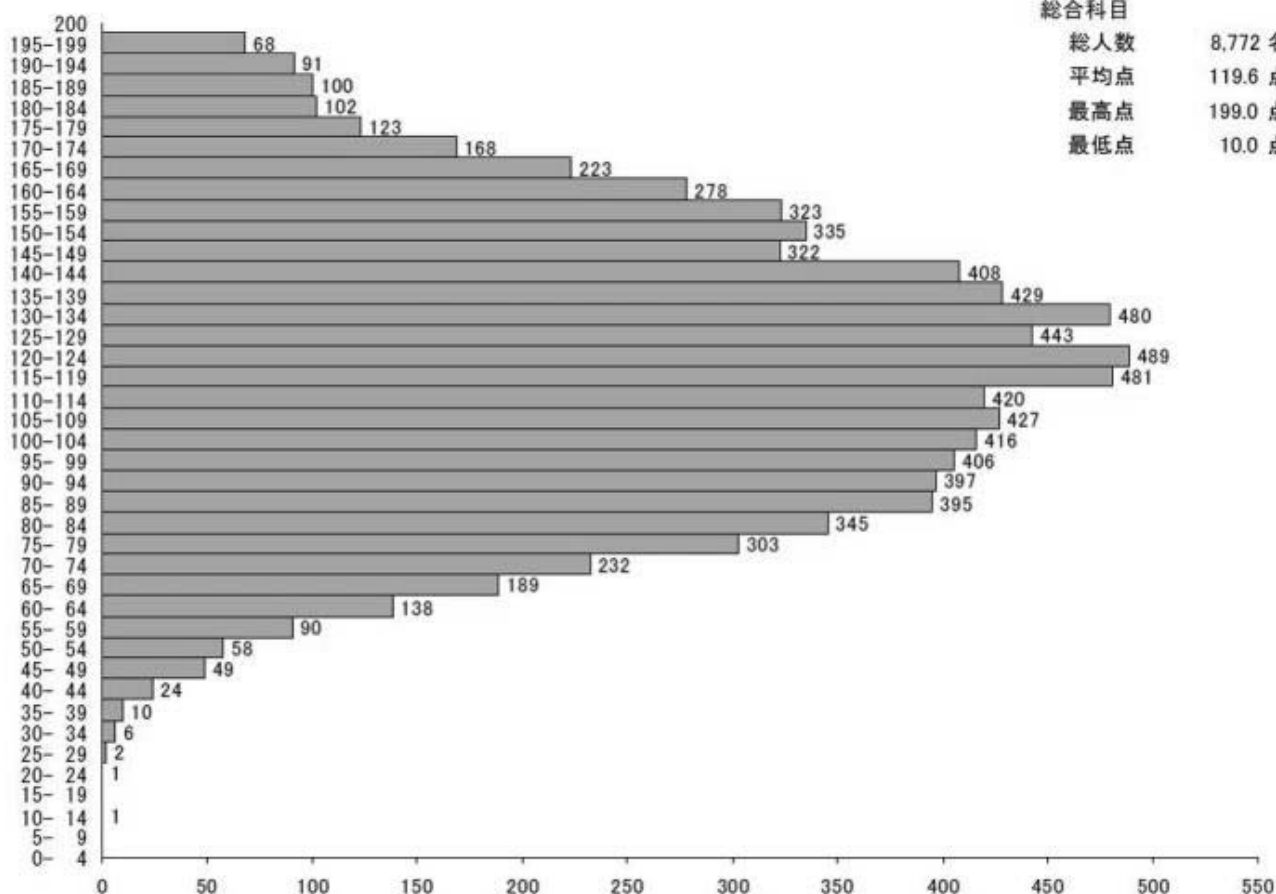
化学

総人数	3,444 名
平均点	52.4 点
最高点	92.0 点
最低点	19.0 点



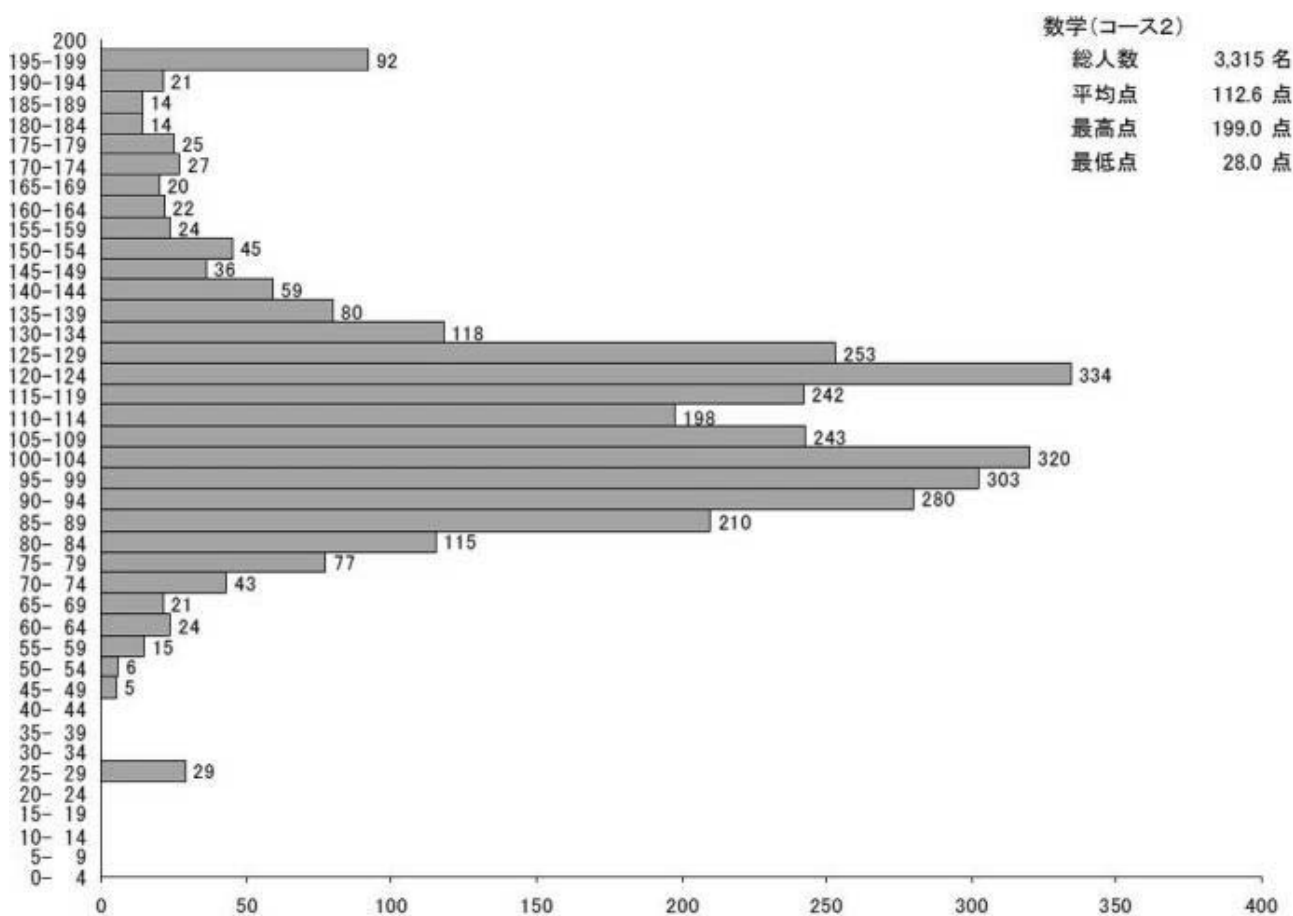
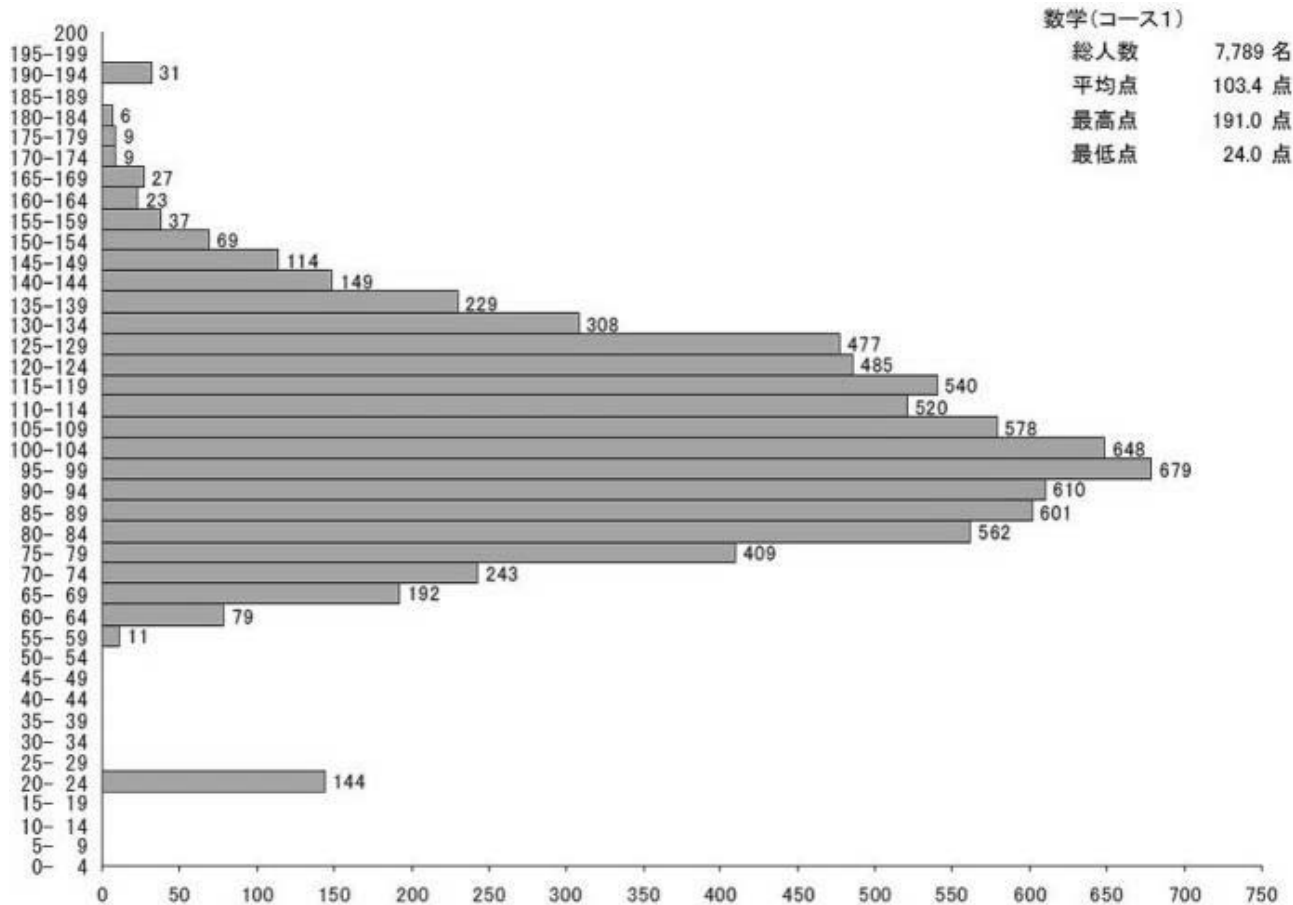
生物

総人数	1,051 名
平均点	59.9 点
最高点	90.0 点
最低点	25.0 点

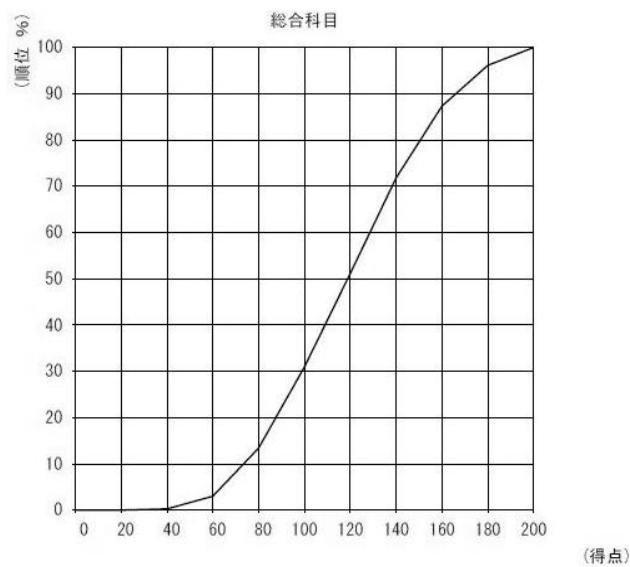
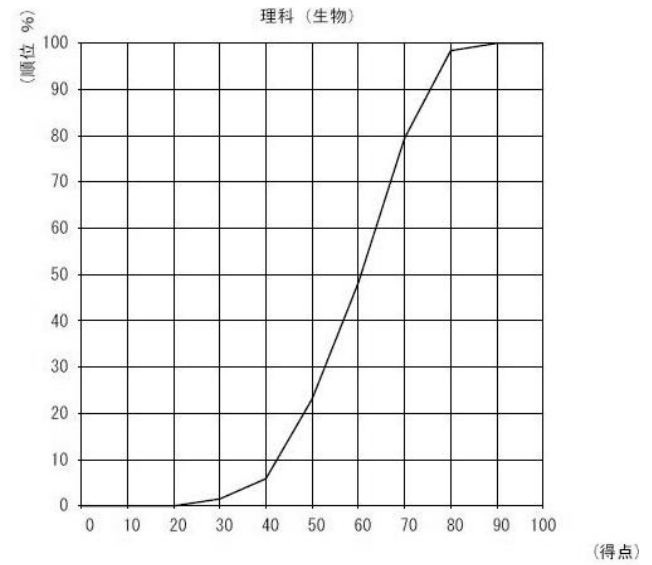
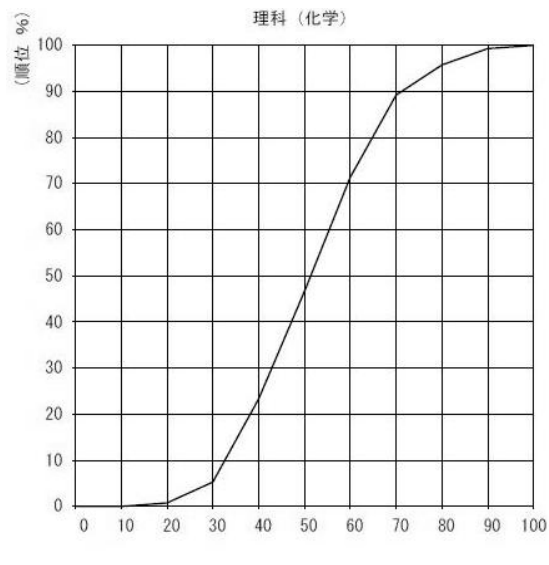
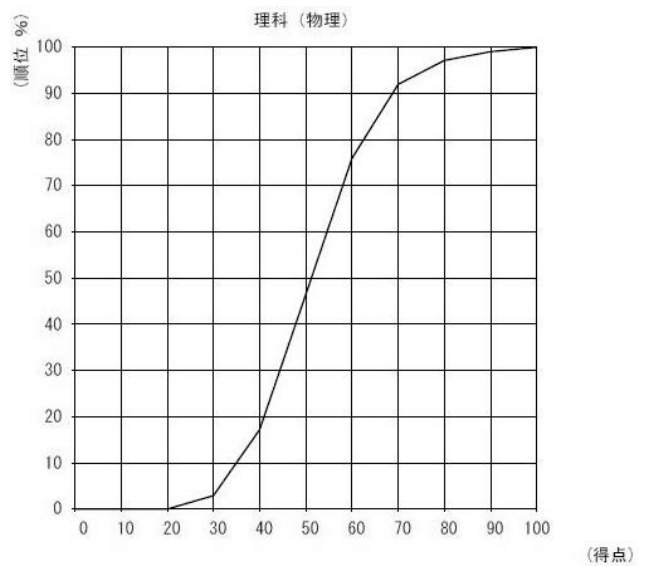
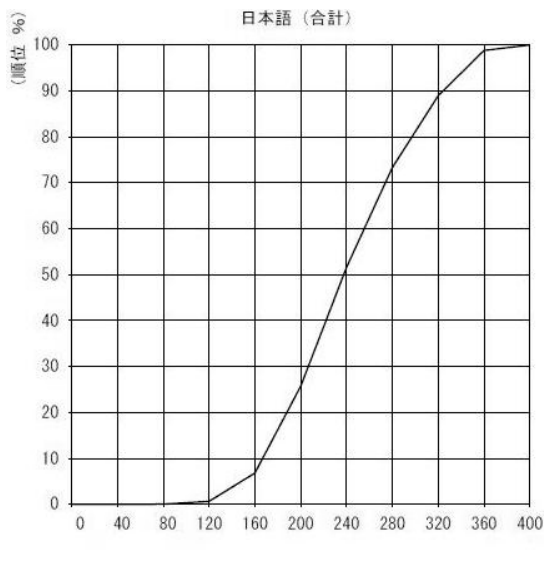


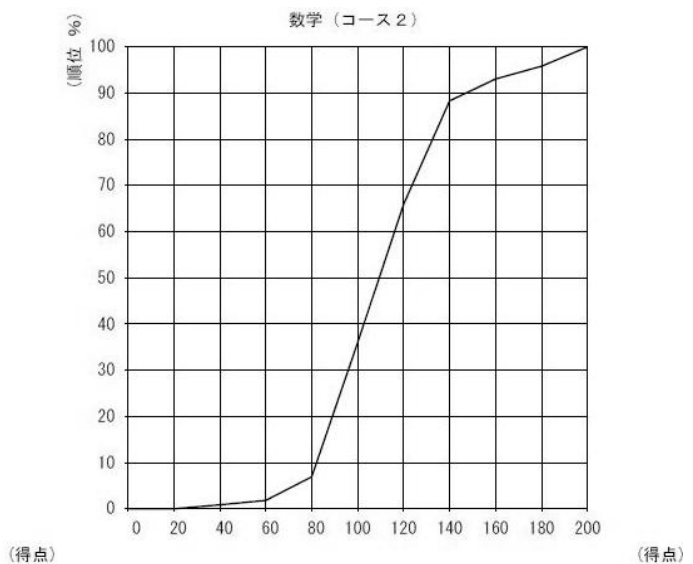
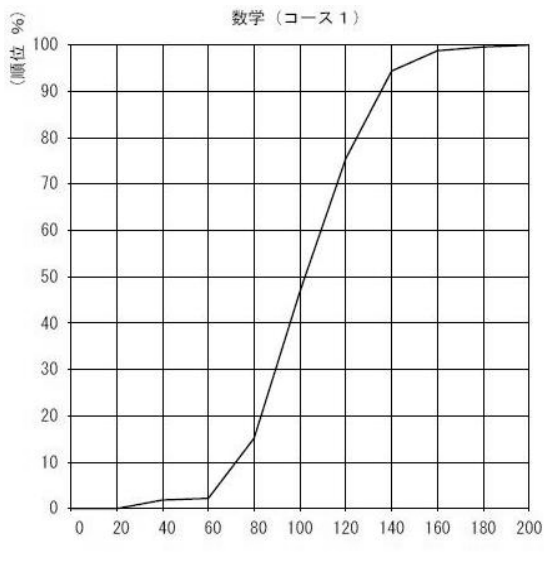
総合科目

総人数	8,772 名
平均点	119.6 点
最高点	199.0 点
最低点	10.0 点



平成23年度 日本留学試験（第2回）得点累積分布図





ここに掲載した図は、受験者のとった得点が、全体の順位でどの位置にあたるかを示す、パーセンタイル順位のグラフです。

日本語の試験で2領域合計240点をとった人を例にとると、横軸の「240」の位置に対応する縦軸（順位）が「70%」の位置にあたります。これは、この受験者以下の順位に位置する受験者の数が、全受験者数の70%を占める、ということです。このことを、「この受験者のパーセンタイル順位は70である。」と言います。

パーセンタイル順位によって、受験者が当該試験を受験した集団において全体のどの位置にいるか、相対的な比較が可能となります。

